

弘前大学学報



加藤謙一記念碑

第 78 号
平成22年 9月号

学内ニュース

- 平成22年度 弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式告辞
弘前大学長 遠藤正彦 1
- 平成22年度 弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式を挙行 ----- 2
- 「第4回学生相談を考える会」を開催 ----- 3
- 2010年度弘前大学シニアサマーカレッジを実施 ----- 4
- 「加藤謙一文庫」開設式、「同記念碑」除幕式を開催 ----- 5
- 「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト」現職者研修を開催 ----- 6

諸会議 ----- 7**人 事**

- 人事異動 ----- 10

主要日誌 ----- 11**学内規則等の制定等** ----- 12

平成22年度 弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式 告 辞

異常気象の猛暑の日々が続いていましたが、一転して冷涼の秋に突入しました。そのようなおだやかな秋の日、平成22年度秋季学位記授与式を迎えました。本日学部を卒業して学士の学位を授与された方17名、3名の秋季入学者を含む大学院の課程を修了し修士の学位を授与された方7名、そして課程修了又は論文審査により博士の学位を授与された方4名の計28名の皆さん、学位取得誠におめでとございました。皆さん自身は勿論、皆さんの御両親を始めとする御関係の方々も、心から喜びを感じておられることでしょう。心からの祝意を表します。

ところで、本日学位を取得して社会に巣立つ皆さんの中には、まだ就職先の決定されておられない方もおられるでしょう。確かに我国の経済は低迷し、我国全体の就職状況は思わしくありません。皆さんの中にも苦戦を強いられておられる方もおみしょう。しかし、くじけることなく、自分の目指す職種への就職に努力されることを願いたします。

本学でも学生就職支援センターに職員を増員させ、本学の既卒者及び現役学生の就職支援に努力を重ねておりますので、皆さんも就職でお困りの時は、ぜひ学生就職支援センターを活用されるように希望いたします。

皆さんが、本学弘前大学を卒業または修了して、巣立とうとする正にその時、世界的就職難に代表される世界的不況に直面しています。この状況は、皆さんのひとりひとりの問題ではなく、我国全体の若者の問題であり、世界全体の若者の問題でもあります。皆さんはこうしたグローバル化の社会の中で、今まで培ってきた教養と専門性を生かし、リーダーの一人として活躍してほしいと願います。

弘前大学は国立大学法人化し、第1期中期目標期間を過ぎて、本年4月より第2期中期目標期間に入りました。この第1期の終了時点で評価をいただきましたが、大学間格差や地域間格差が考慮されなかったため、本学の評価はきわめて低いものとなりました。しかし、見ての通り弘前大学の教育・研究の基盤整備が他大学より進み、キャンパスの整備も進みました。皆さんには、今巣立っていく弘前大学に十分な自信と誇りが持てると思います。皆さんには、我弘前大学に母校としての自信と誇りを持ち、そして心の支えとし、時には事あれば母校を頼ってがんばってほしいと願います。

皆さんのいよいよの活躍を、弘前大学が挙げて応援しておりますことを、皆さんにお伝えし、告辞とします。

平成22年9月30日

弘前大学長 遠藤 正彦



平成22年度弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式を挙行

平成22年度弘前大学及び弘前大学大学院秋季学位記授与式が9月30日（木）午前10時30分から事務局3階大会議室において行われ、28名に学位記が授与されました。

平成22年度秋季の学位記授与者内訳は、次のとおりです。

○学士学位記授与者

人文学部	7名
教育学部	3名
医学部保健学科	1名
理工学部	3名
農学生命科学部	3名

○修士学位記授与者

保健学研究科	1名
理工学研究科	1名
農学生命科学研究科	5名

○博士学位記授与者

医学系研究科	2名
医学研究科（学位論文提出者）	1名
理工学研究科	1名

合 計

28名



学位記授与者



学長より学位記を授与される卒業生

「第4回学生相談を考える会」を開催

9月1日（水）、学生相談に携わる学内外の教職員を対象にした「第4回学生相談を考える会」を開催しました。約40人が参加し、学生を支えていく相談員のスタンスの在り方等を探りました。

同会は多様化・複雑化する学生相談に適切に対応し、学生の支援体制を充実させようと平成20年度から開催しており、今回で4回目の開催となりました。前回と同様、近隣の他大学とも連携・情報交換していこうと呼び掛け、青森県立保健大、東北女子大など7校から8人が参加しました。

本考える会では、高梨弘前大学保健管理センター所長からの情報提供の後、具体的な事例に基づいて参加者とのディスカッションを行いました。ディスカッションにおいては、就学状況の思わしくない学生へのアプローチや、発達障害のあると思われる学生への対応などについて、現場の困難さを訴える声が多く上がり、対応方策などについて意見や情報の交換を行いました。



意見交換を行う参加者

2010年度弘前大学シニアサマーカレッジを実施

本学では、今年度で5回目となるシニアサマーカレッジを、平成18年度の事業開始から継続して開講している唯一の大学として、9月6日（月）から9月10日（金）までの1週間にわたり実施しました。

昨年度とは違い、1週間と短い日程でしたが、フィールドワークを多く取り入れ、木村秋則氏や佐藤初女氏、加藤丈夫氏など個性豊かな方々を講師に迎えて、工夫を凝らした結果、全国各地から応募があり、20名が受講しました。

初日には、開講に先立ち入学式が行われ、主催者側から、遠藤学長及び共同主催の清藤社団法人弘前観光コンベンション協会長による挨拶の後、後援側である青森県から商工労働部の馬場観光局長及び弘前市長代理として商工観光部の佐藤観光物産課長から挨拶をいただきました。

また、講義後はウェルカムパーティを行い、パーティでは、今回オプションルツアーを企画した人文学部の学生も参加して終始和やかなムードでした。

講義内容は、弘前城の築城、りんごの自然栽培、青森県の工芸品、弘前ねぶた絵、津軽出身の文学者、漫画ブームの原点と加藤謙一氏、医療・健康、地元の方言に関する講義のほか、9月6日は弘前公園を散策しながらの講義、9月7日は岩木地区にある木村秋則氏のリンゴ園を見学、9月8日は弘前市立観光館での講義の後、岩木山麓の嶽地区にある森のイスキアでの講義、9月9日は白神自然観察園内を散策というような、弘前大学のキャンパスを離れて現地を訪問し、講義を行いました。

9月10日（金）の最終講義の後には、閉講にあたり卒業式が行われ、遠藤学長から受講生一人一人に修了証書を手渡しました。

卒業式終了後、さよならパーティを開き、受講生相互及び講義を担当した講師、オプションルツアーを企画した人文学部の学生との交流を深め、別れを惜しんでいました。



白神自然観察園での講義風景



木村秋則氏リンゴ園見学風景

「加藤謙一文庫」開設式、「同記念碑」除幕式を開催

本学では、前身校の一つである青森県師範学校の卒業生で、戦前戦後を通じて多くの漫画家を育て名編集長と謳われた故加藤謙一の業績をたたえ、附属図書館に同氏が編集した「少年倶楽部」「野球少年」「漫画少年」など263冊を納めた「加藤謙一文庫」を開設しました。文庫の開設にあたっては、同氏の四男、加藤丈夫氏から多数の蔵書寄贈がありました。また、同氏に由来した記念碑も完成し、9月7日に開設式と除幕式が行われました。加藤謙一は、1896年弘前市で生まれ、「子どもは国の宝だ」との信念のもと少年雑誌の編集に一生を捧げ、手塚治虫、寺田ヒロオ、藤子不二夫、石ノ森章太郎、松本零士など戦後を代表する著名な漫画家を育て今日の漫画文化の礎を築きました。

また、附属図書館主催の「加藤謙一資料展」が9月7日から12日まで同大学創立50周年記念会館で開催され、多くの市民が見学に訪れました。



「加藤謙一文庫」開設式でのテープカットの様子



附属図書館前に完成した記念碑
左から遠藤学長、三村青森県知事、加藤丈夫氏

「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト」現職者研修を開催

本学大学院保健学研究科では、県内の医療施設に勤務する看護師及び診療放射線技師を対象とした「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト」現職者研修を開催しました。

同研究科では、多くの原子力関連事業所が集中している青森県における被ばく事故に対する安全、安心の確保、原子力関連企業従事者の医療リスク管理システムの構築及び被ばく医療に対応できるメディカルスタッフの養成を目指し、平成19年度から緊急被ばく医療人材育成の取組みを開始。平成20年度からは文部科学省特別経費プロジェクトとして「緊急被ばく医療人材育成及び体制の整備」を実施しています。

今回の研修は、緊急被ばく医療に必要な知識を習得、連携・協働しながら、適切な対応かつ安全管理ができる医療職者を育成することを目的とし、看護師コース入門編（8月28日開催）及び基礎編（9月10日～11日開催）、診療放射線技師コース基礎編（9月10日～11日開催）の日程で開催され、現職の看護師、診療放射線技師ら合わせて18名と同研究科被ばく医療コース選択の大学院生3名が参加し、緊急被ばく医療への対応について学びました。

2日目に実施した緊急被ばくシミュレーション演習は、同研究科基礎・成人看護学実習室を処置室に模様替えし、同研究科教員と放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究センターの立崎英夫障害診断室長が講師を務め、原子力発電所の原子炉格納容器内で除染作業中の2名の作業員の体調が悪くなり転倒、脚を負傷し汚染の可能性があると想定で行われました。参加者らは処置室の汚染管理を行うとともに、防護服を着用し、患者の搬入から処置室の線量測定や創傷汚染の除染、創傷処置など一連の作業に取り組みました。



緊急被ばく医療シミュレーション演習



講師を務めた保健学研究科教員と受講生

■ 諸 会 議

▼役員会

9月6日（月）

審議事項

- 1 弘前大学教育研究施設の「附置研究所」への移行に伴う諸規則等の改正等について
- 2 弘前大学医学部規程の一部改正について
- 3 国立大学法人弘前大学休職者の給与細則の制定について
- 4 寄附講義に関連する規則等の一部改正及び制定について
- 5 スーパー連携大学院構想について
- 6 医学研究科における寄附講座の設置について
- 7 「弘前大学危機管理基本マニュアル」の改訂について

9月13日（月）

審議事項

- 1 学内諸規則等の一部改正について
 - (1) 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正
 - (2) 国立大学法人弘前大学企画戦略会議規程の一部改正
- 2 平成23年度学生募集要項（一般入試）（案）について
- 3 平成24年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（案）について
- 4 弘前大学の広報活動に関する基本方針について
- 5 研究活動推進のための提言について
 - (1) 間接経費の配分割合の変更
 - (2) 教員の研究活動に係る勤勉手当成績率への反映
 - (3) その他

9月27日（月）

審議事項

- 1 「附置研究所」への移行に伴う諸規則等の改正等について
- 2 弘前大学医学部規程の一部改正について
- 3 国立大学法人弘前大学休職者の給与細則の制定について
- 4 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
- 5 平成23年度学生募集要項（一般入試）（案）について
- 6 平成24年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（案）について
- 7 寄附講義に関連する規則等の一部改正及び制定について
 - (1) 弘前大学学則の一部改正
 - (2) 弘前大学大学院学則の一部改正
 - (3) 弘前大学寄附講義規程の制定
- 8 岩谷元彰弘前大学育英基金の設立及び運用等に関する規程の制定について
- 9 医学研究科における寄附講座の設置について
- 10 研究活動推進のための提言について
 - (1) 弘前大学研究サポートスタッフ派遣制度の創設及び試行
 - (2) 間接経費の配分割合の変更
 - (3) 教員の研究活動に係る勤勉手当成績率への反映
- 11 放射線障害予防規程の一部改正について

報告事項

- 1 平成23年度概算要求について
- 2 環境報告書2010について
- 3 平成22年度科学研究費補助金不採択者支援事業の決定について

▼教育研究評議会

9月14日（火）

審議事項

- 1 弘前大学教育研究施設の「附置研究所」への移行に伴う諸規則等の改正等について
- 2 国立大学法人弘前大学研究等休職者の給与細則の制定について
- 3 弘前大学医学部規程の一部改正について
- 4 寄附講義に関連する規則等の一部改正及び制定について
- 5 岩谷元彰弘前大学育英基金の設立及び運用等に関する規程の制定について
- 6 平成23年度学生募集要項（一般入試）（案）について
- 7 平成24年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（案）について
- 8 医学研究科における寄附講座の設置について
- 9 男女共同参画推進室特任教員候補者の選考について
 - (1) 特任助教の選考
 - (2) 特任助手の選考
- 10 研究活動推進のための提言について
 - (1) 弘前大学研究サポートスタッフ派遣制度の創設及び試行
 - (2) 間接経費の配分割合の変更
 - (3) 教員の研究活動に係る勤勉手当成績率への反映
 - (4) その他

報告事項

- 1 教員の人事について
 - (1) 教員の採用・昇任
- 2 平成21事業年度及び第1期中期目標期間に係る業務の実績に関するヒアリングについて
- 3 平成22年度弘前大学教育改革プロジェクト「弘前大学G P」採択課題の決定について
- 4 各学部における出張講義の状況について
- 5 緊急メール配信システムについて
- 6 平成22年度の就職状況について
- 7 平成22年度弘前大学若手研究者支援事業の選考結果について
- 8 委員会報告
 - (1) 21世紀教育センター運営委員会
 - (2) 教育・学生委員会
 - (3) 第3次臨時入学試験改善委員会
 - (4) 入学試験委員会
 - (5) 研究・産学連携委員会

▼教育・学生委員会

9月24日（金）

審議事項

- 1 平成22年度FD活動について
- 2 授業料免除申請者の懲戒処分による取扱いについて
- 3 その他

報告事項

- 1 紙上委員会の結果について
 - 2 平成22年度前期学生による授業評価アンケート実施結果について
 - 3 平成22年度後期弘前大学高大連携公開講座受講者について
 - 4 平成22年度後期弘前学院大学との単位互換特別聴講学生について
 - 5 緊急メール配信システムについて
 - 6 学生相談を考える会について
 - 7 平成22年度後期分授業料の延納及び月割分納について
 - 8 平成22年度日本学生支援機構奨学生の追加推薦状況について
-

-
- 9 学生生活実態調査の実施について
 - 10 平成22年度学生相談インテーカーセミナーについて
 - 11 平成22年度全国学生指導担当教職員研修会について
 - 12 平成22年度弘前大学インターンシップの受け入れについて
 - 13 その他

▼研究・産学連携委員会

9月28日（火）

審議事項

- 1 研究活動推進のための提言について
- 2 平成22年度研究・産学連携委員会理科離れ対策支援専門委員会委員の選出について

報告事項

- 1 平成23年度第3回弘前大学国際シンポジウム助成事業の決定について
- 2 平成22年度弘前大学機関研究等の選考結果について
- 3 平成22年度弘前大学若手研究者支援事業の選考結果について
- 4 平成22年度科学研究費補助金不採択者支援事業の決定について
- 5 平成22年度北東北国立3大学連携推進研究プロジェクトの決定について
- 6 医学研究科における寄附講座の設置について
- 7 平成22年度第2回弘前大学科学研究費補助金説明会の開催について
- 8 地域共同研究センター運営委員会の報告について
- 9 遺伝子実験施設運営委員会の報告について
- 10 その他

▼21世紀教育センター運営委員会

9月16日（木）

審議事項

- 1 平成22年度前期末・後期開始時の対応について

新任教授紹介



理工学研究科
津田谷 公利(専攻:偏微分方程式論)

津田谷北海道大学大学院理学研究院准教授が、平成22年9月1日付けで本学理工学研究科教授に発令されました。

人事異動

[採用]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年9月1日		佐藤 昌尚	一般職員(学情・共教研)
平成22年9月1日		津田谷 公利	教授(理工)
平成22年9月14日		齋藤 美奈子	教諭(教育・附小) [平成22年10月25日まで]

[併任]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年9月1日	教授(人文)	杉山 祐子	教育研究評議会評議員 [平成23年3月31日まで]
平成22年9月1日	教授(医)	廣田 和美	医学部附属病院集中治療部長 [平成25年8月31日まで]

[復職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年9月1日	看護師(病院・看護部)	對馬 智恵子	育児休業より
平成22年9月21日	一般職員(財務・契約)	佐藤 育世	育児休業より

[育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年9月1日	看護師(病院・看護部)	山田 朋子	平成23年9月30日まで
平成22年9月4日	メディカルソーシャルワーカー(病院)	駒井 朋子	平成23年8月31日まで
平成22年9月10日	一般職員(理工)	成田 晶代	平成23年4月24日まで
平成22年9月27日	資料管理グループ主任(学情・学情)	長谷川 友紀	平成23年9月25日まで

[離職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年9月15日	施設企画グループ係長(施設)	佐藤 吉秀	辞職
平成22年9月30日	教授(教育)	太田 伸也	辞職
平成22年9月30日	助教(医)	差波 拓志	辞職
平成22年9月30日	助教(医)	武田 仁志	辞職
平成22年9月30日	助手(医)	遠藤 知秀	辞職
平成22年9月30日	助手(病院)	野村 亜南	辞職
平成22年9月30日	助手(病院)	鈴木 裕一朗	辞職

■ 主要日誌

- 9月1日 第4回学生相談を考える会
- 2日 企画戦略会議
- 7日 「加藤謙一文庫」開設式
- 6日 役員会
2010年度弘前大学シニアサマーカレッジ（～10日）
- 13日 役員会
- 16日 21世紀教育センター運営委員会
- 14日 教育研究評議会
企画戦略会議
- 21日 事務連絡会議
- 24日 教育・学生委員会
- 27日 学長定例記者会見
役員会
- 28日 研究・産学連携委員会
- 30日 弘前大学及び大学院秋季学位記授与式

学内規則

(平成22年9月28日改正)

以下の理由により、下記規則等の一部を改正した。

①平成22年10月1日付けで、北日本新エネルギー研究センター、白神自然観察園及び被ばく医療教育研究施設が附置研究所（北日本新エネルギー研究所、白神自然環境研究所、被ばく医療総合研究所）に移行することに伴い、所要の改正を行う。

②文書管理規程について、事務組織再編及び関連規程等の整備に伴い所要の改正を行うとともに、部局等の定義及び保存期間の見直し並びに字句及び表現整理を行う。

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

○弘前大学北日本新エネルギー研究センター規程 → 弘前大学北日本新エネルギー研究所規程

○弘前大学白神自然観察園規程 → 弘前大学白神自然環境研究所規程

○弘前大学被ばく医療教育研究施設規程 → 弘前大学被ばく医療総合研究所規程

○弘前大学被ばく医療教育研究施設運営委員会規程 → 弘前大学被ばく医療総合研究所教授会規程

○国立大学法人弘前大学教員の資格、任免、分限及び懲戒に関する規程

○国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程

○国立大学法人弘前大学企画戦略会議規程

○国立大学法人弘前大学職員給与規程

○国立大学法人弘前大学事務組織規程

○国立大学法人弘前大学の学内規則等の区分及び制定改廃の手続等に関する規程

○国立大学法人弘前大学公印規程

○国立大学法人弘前大学文書処理規程

○国立大学法人弘前大学文書決裁規程

○国立大学法人弘前大学情報公開取扱規程

○国立大学法人弘前大学法人文書管理規程

○国立大学法人弘前大学保有個人情報管理規程

○国立大学法人弘前大学保有個人情報開示等手続規程

○国立大学法人弘前大学顧問弁護士相談規程

○国立大学法人弘前大学長の行う承認又は命令権等の委任に関する規程

○国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程

○国立大学法人弘前大学予算管理規程

○国立大学法人弘前大学寄附金受入事務取扱規程

○国立大学法人弘前大学職員安全衛生管理規程

○国立大学法人弘前大学有害化学物質及び毒物・劇物管理規程

○国立大学法人弘前大学不動産管理規程

○国立大学法人弘前大学受託研究取扱規程

○国立大学法人弘前大学共同研究取扱規程

○弘前大学研究用微生物安全管理規程

○弘前大学動物実験に関する規程

○国立大学法人弘前大学知的財産取扱規程

○弘前大学研究員等受入れ規程

○国立大学法人弘前大学ハラスメント防止等に関する規程

○学内共同教育研究施設等における教員人事の取扱いについて

○~~弘前大学北日本新エネルギー研究センター戦略会議内規~~ → 弘前大学北日本新エネルギー研究所戦略会議内規

以下の理由により、下記規則の一部を改正した。

- ①寄附講義を学部又は学科以外でも開設できることとするため。
- ②寄附講義を講義担当者の派遣により開設できることとするため。
- ③寄附講義に関し必要な事項は、全学で別に定めるため。

○弘前大学学則

○弘前大学大学院学則

以下の理由により、下記規程の一部を改正した。

- ①検査技術科学専攻において、学生が授業科目を履修し易くするため、配当年次の見直しを行う。
- ②理学療法学専攻及び作業療法学専攻において、カリキュラムの充実を図るため、科目名称の変更を行う。
- ③作業療法学専攻において、カリキュラムの充実を図るため、授業科目を追加する。

○弘前大学医学部規程

以下の理由により、下記規程の一部を改正した。

- ①放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行規則（昭和35年総理府令第56号）改正に伴い、所要の改正を行うため。
- ②弘前大学医学部附属病院放射線障害予防規程について、放射線発生装置等の使用承認数量の表記を変更するため。
- ③字句等の整理のため。

○弘前大学医学部附属病院放射線障害予防規程

○弘前大学アイソトープ総合実験室放射線障害予防規程

○弘前大学遺伝子実験施設放射線障害予防規程

（平成22年9月28日制定）

北日本新エネルギーセンター及び白神自然観察園が附置研究所に移行することに伴い、各施設の運営委員会内規を廃止し、下記の規程を制定した。

○弘前大学北日本新エネルギー研究所教授会規程

○弘前大学白神自然環境研究所教授会規程

国立大学法人弘前大学職員給与規程（平成16年規程第44号）第40条第5項の規定による休職者の給与の支給割合に関し必要な事項を定めるため、下記の規程を制定した。

○国立大学法人弘前大学研究等休職者の給与細則

弘前大学学則（平成16年規則第2号）及び弘前大学大学院学則（平成16年規則第3号）に規定する寄附講義について、全学的共通事項を定めるため、下記の規程を制定した。

○弘前大学寄附講義規程

岩谷元彰氏からの寄附金及び基金から生ずる運用益金を基に、本学学生に対する奨学支援等を行い、もって有用な人材を育成するため、下記の規程を制定した。

○岩谷元彰弘前大学育英基金の設立及び運用等に関する規程

本学の教員で、多額の外部資金を獲得し、かつ、本学の運営面での関わりが大きい教員に対して、当該教員の研究活動を支援するため、研究サポートスタッフを派遣することにより、研究活動に専念できる環境を提供するとともに、研究活動の一層の推進を図るため、下記の規程を制定した。

○弘前大学研究サポートスタッフ派遣制度実施要項

弘前大学学報第78号

弘前大学総務部総務課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111